

# 女性に対する暴力をなくす運動

運動期間：11月12日(土)～25日(金)

女性に対する暴力撤廃国際日：11月25日(金)

暴力は、性別や加害者、被害者の関係性を問わず、決して許されるものではありません。

夫・パートナーからの暴力、性犯罪、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為などに悩んでいる女性がたくさんいるという現状があります。そのような現状をふまえ、女性に対する暴力をなくす運動を行っています。お互いを思いやる気持ちについて、もう一度考えてみませんか。

## パールリボンプロジェクト

国際的な、女性に対する暴力根絶運動です。紫色のリボンを身に着けたり、飾ったりすることで、



女性に対する暴力をなくしたいという意思表示につながります。どこでも・誰でも・一人でも始められる運動です。

市は、3庁舎・中央図書館・生涯学習センターにパールリボンツリーを設置します。パールリボンの配布も行っていますので、11月の運動月間中の着用にご協力ください。

## 一人で悩まず、相談してください

自分の心と身体を大切にしましょう

これから安心して生活していくために必要なことなどについて一緒に考えていきましょう。

### 婦人相談

(子育て支援課 ☎64-7573)

▷月～金曜日(土・日曜日、祝日は除く)

午前9時15分～午後4時

### 一般相談

(岩手県男女共同参画センター ☎019-606-1762)

▷月・水・木・土・日曜日

午前9時～午後4時

▷火・金曜日

午前9時～午後8時

▷インターネット相談

アイーナホームページ [URL http://www.aiina.jp/](http://www.aiina.jp/)

問い合わせ 地域づくり課 ☎72-8300

## きたかみ

## 地域農業マスタープランが

## 更新されました

ただき、活発な話し合いが行われました。

### 地域農業 マスタープランとは？

マスタープランとは、地域の農業のあり方について、地域の中心となる経営体や将来の農地利用などについて定める計画のことです。

プランの内容は、地域の話し合いで作成します。市内では13地区で策定しており、10月現在では、多いところで8回目の更新となりました。

### 具体的にどんな話し合いが行われているの？

話し合いの場では、今後誰に農地を集積するか、地域の課題解決に向けてどのように活動していくかなど、地域の農業関係者の皆さんに議論していただきました。

また、今年から、農地利用最適化推進委員も話し合いに加わりました。一部の検討会では若い農家にも出席してい

### マスタープランは どこで確認できるの？

農業振興課、農協各支店の営業課でご覧いただけます。10月に更新された内容のうち、「各地区の中心経営体数」「担い手の確保の状況」「将来の農地利用の在り方」「農地中間管理機構の活用方針」の概要については、市のホームページに掲載しています。



問い合わせ

農業振興課

☎72-8239

# KITAKAMIアーティスティック スポーツフェスタ2016

県内で活動する新体操やチアリーディング、一輪車などの団体が演技を繰り広げます。  
さまざまな競技に取り組む選手をぜひご覧ください。

**12月4日** 開場：午前10時～  
開演：午後1時～

**会場：北上総合体育館**

※上履きをご持参ください。

## ○ゲスト団体○

日本女子体育大学新体操部

青森山田高等学校男子新体操部



**前売券販売開始：11月1日(火) 午前10時～**

- 北上総合体育館、江釣子ショッピングセンター・パル、さくらホール、チケットぴあで販売(指定席は北上総合体育館のみ)。
- 3歳未満は無料。ただし、中学生以上の人と同伴とし、中学生以上一人につき無料の幼児は一人までとします。3歳未満でも座席が必要なときは小学生以下の料金となります。

## 前売券

【指定席A席】小学生以下1,500円 中学生以上2,000円  
【指定席B席】小学生以下1,000円 中学生以上1,500円  
【自由席】小学生以下 無料 中学生以上 700円

## 当日券

※前売券が売り切れた場合は販売しません。

【指定席A席】小学生以下2,000円 中学生以上2,500円  
【指定席B席】小学生以下1,500円 中学生以上2,000円  
【自由席】小学生以下 500円 中学生以上1,200円

問い合わせ (公財)北上市体育協会 ☎67-6720 スポーツ推進課 ☎72-8270



祝い状を手にする喜藏さん(前列中央左)

伊藤喜藏さん(本通り)は大正5年9月9日生まれ、37歳でルエさんと結婚し、子5人、孫8人、ひ孫9人に恵まれています。戦時中2回応召し戦争を経験。戦後は約10年間石材の修業をしたのち、石材店を開業し90歳を過ぎるまで70年以上働いていたそうです。身体も健康で、現在も近所を散歩するという元気な喜藏さん。家族などから祝福を受けると「ありがとう」と笑顔で話していました。

**百歳** これからもお元気で

市は、9月に満百歳を迎えた2人に祝い状と記念品を贈り、長寿を祝いました。

大梧力ネさん(下鬼柳)は大正5年9月22日生まれ。26歳で故照山さんと結婚し、子1人に恵まれています。病気で苦しむ人の役に立ちたいと東京大学医学部付属看護学校に進学し看護婦として勤務。結婚後は家庭に入りましたが早くに夫を亡くし、看護婦に復帰して子どもを育てました。長生きの秘訣と最近の楽しみを聞くと「好き嫌いなくおいしく食事を頂くこと」と笑顔で話していました。



花束を手にするカネさん(前列中央)